

事務事業名		第4次拡張事業支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	財政課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	財政係	担当課長名	金子好雄		
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 水道事業の安定した経営					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	6902	一般	4	1	1	第4次拡張事業支援事業						
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業			
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	S53年度～H29年度		根拠法令 条例等	補助に係る覚書						
	実施方法		直営		事業分類		支援事業		リーディングプロジェクト		該当なし	
	市長マニフェスト		該当なし		リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
昭和53年3月2日に締結した「上水道第4次拡張事業費の補助に関する覚書」(その後、一部変更あり)に基づき、第4次拡張事業費の一部を佐野市水道事業に対する第4次拡張事業費補助金として支出している。	第4次拡張事業費補助金として、佐野市水道事業に対して補助金を支出した。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	第4次拡張事業費補助金	円	31,117,525	27,000,091	19,949,000		

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

佐野市水道事業	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	給水戸数	戸	47,994	48,236	50,150		
	給水人口	人	120,813	119,753	119,150		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

水道料金の値上げを抑制する。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	水道料金(一般用・口径13mm・20m)		2,207	2,270	2,270		

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

水道事業の健全な経営がなされている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	総収支比率(総収支/総費用)	%	108.1	113.5	105.9	105.2	103.4

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	31,118	27,000	19,949					
	事業費計(A)	千円	31,118	27,000	19,949	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	31,118	補助金	27,000	補助金	19,949		
	人件費	人	1	1	1					
のべ業務時間	時間	1	1	1						
人件費計(B)	千円	4	4	4	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	31,122	27,004	19,953	0	0				

事務事業名	第4次拡張事業支援事業	担当部	総合政策部	担当課	財政課	担当係	財政係
-------	-------------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和53年3月2日に締結した「上水道第4次拡張事業費の補助に関する覚書」に基づき、将来の高料金対策の一助として必要な資金援助をし、もって水道事業の財政的基礎の充実と健全な運営を図ることを目的に昭和53年度から行っている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	支払いが義務付けられ任意に削減できない経費や毎年持続して固定的に支出される経費の増額などにより、年々財政の硬直化が進んでおり、財政は大変厳しい状況となっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	本支援事業は過去に整備した事業費に対するものであるが、一般会計から補助をすることによって財源に余裕ができる。その結果、基本事業の意図である安全で・安心な水を安定的に提供することが図られるので政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	将来の高料金対策の一助として必要な資金援助をし、水道事業の財政的基盤の充実と健全な運営を図るものである。本補助金は水道事業に対する繰出し基準に合致しないものであるが、政策的なものであるため、市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	本支援事業により水道事業の健全な運営が図られており、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	一般会計の財政運営が非常に厳しいものとなっており、補助金の増額は困難であることから、成果向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 ダム管理支援事業、計画外配水管工事等支援事業 ダム管理支援事業につきましては、ダム管理費の一部を補助するものであり、計画外配水管工事等支援事業は計画外区域における工事費に対し出資を行うものであり、統合できない。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費については、本支援事業により水道事業の健全な経営が図られており、現状の成果を下げずに事業費を削減する方法はない。 人件費については、最低限の経費であるため削減余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	水道事業は、ほぼ全市民に関連しているため、受益者負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 覚書に定めた最終年度である平成29年度で、廃止できる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			